

LIXIL

ブラケット
FPK-1型

取付説明書

保管用

お客様へ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。
LEDフラットランプには、取扱説明書（保証書付）が付属されております。
LEDフラットランプの取り扱いや保証とアフターサービスについては、
LEDフラットランプ付属の取扱説明書をご確認ください。



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常が収まったことを確認し、
販売店・工事店にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがの
おそれがあります。



禁止

●アルカリ系洗剤は使用しない

強度低下により破損し、けがをするおそれ
があります。



必ず守る

●ランプは適合のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを
使用すると、火災のおそれがあります。



注意

●照明器具には耐用年限があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。

◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき
自主点検してください。

- ・点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
- ・点検を行っていても、耐用の限度を超えて
使用すると、火災、感電、落下などに至る
場合があります。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因と
なります。



接触禁止



禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。

●器具に直射日光が当たる状態で点灯
させない

温度上昇によるランプの短寿命や
一時的な明るさ低下・不点灯・火災の原因と
なります。



必ず守る

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

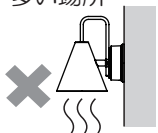
■ 取付面

● 次のような場所には取り付けない

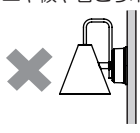
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
浴室などの湿気の多い場所 補強のない場所 (ベニヤ板や石膏ボードなど)



禁止



取付面が取付パッキンより小さい場所



据置取付



天井面

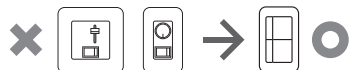
◎この器具は防雨型・壁面取付専用です。

■ 壁スイッチ

● 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する 火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

■ その他

● 器具の取り付けは、説明書に従い確実に 取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

● 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

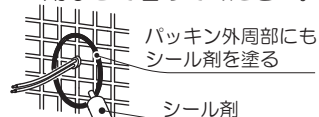
● 電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

● 器具表示の指定方向に取り付ける 指定方向以外の場合、火災、感電のおそれがあります。

● 取付面と取付パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る

取付パッキンと取付面とのスキマを防水シール剤などで埋めてください。



防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

● 袋ナットはしっかり締付ける

浸水による火災、感電のおそれがあります。



アース線
接続

● 接地工事は、電気設備の技術基準に従い 確実にを行う

接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。



注意



禁止

● 温度の高くなるものの近くに取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎ガス機器やその排気筒の近くに取り付けないでください。



必ず守る

● 器具の取り付け取り外しは

手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につき、スイッチ3個まででご利用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- かつてにスイッチなどの高機能スイッチを使用する場合は、起動方式CE1に適合したパナソニック製スイッチを使用し、接続方法はスイッチの取扱説明書に従ってください。

各部のなまえと付属部品

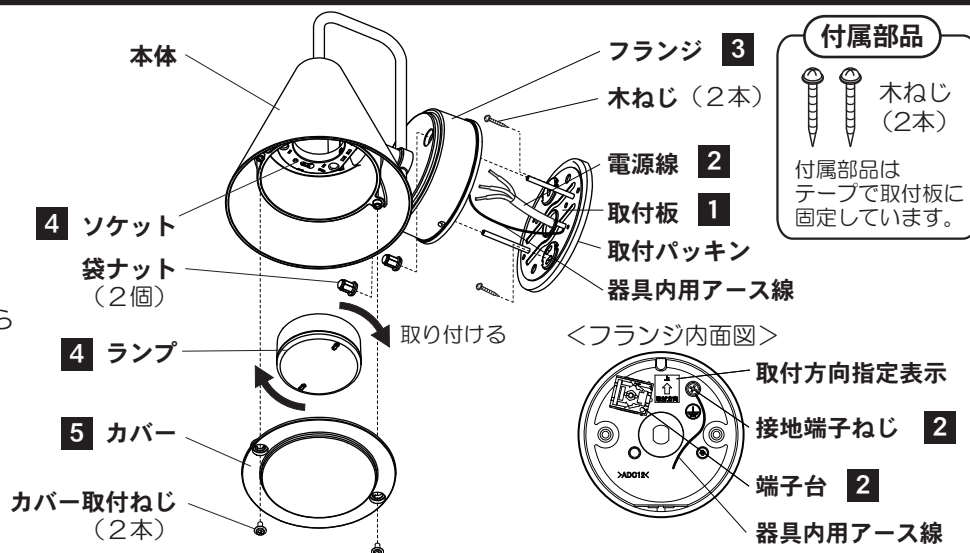
施工する前にまず付属部品をご確認ください

取り付け前のご注意

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

取り付け前の準備

- 袋ナット（2個）をゆるめて、取付板を取り外す。
- 共回りしないように器具内用アース線を押さえながら接地端子ねじをゆるめて、フランジから器具内用アース線を取り外す。
- カバー取付ねじ（2本）をゆるめて、カバーを取り外す。



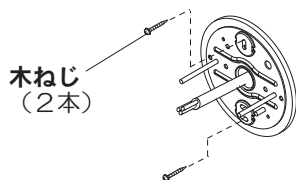
照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

付属の木ねじ（2本）で

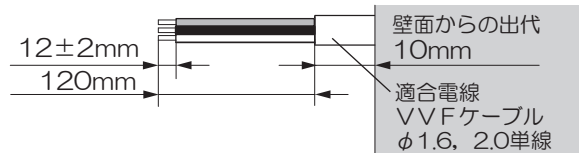
1 取付板を取り付ける

- 壁面の補強材のあるところに取り付ける。
- ◎ 取付ピッチ：66.7mm、83.5mm

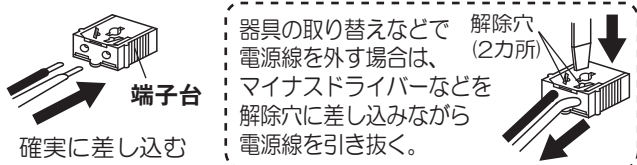


2 端子台に電源線を接続する

① 電源線を下図のように加工する



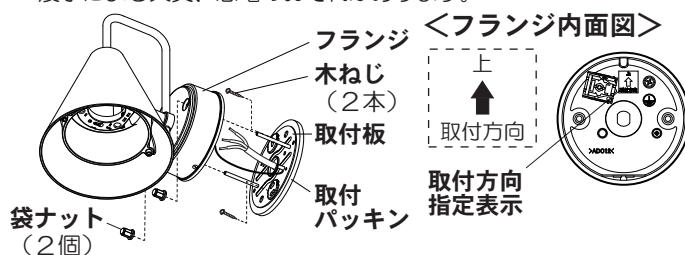
② 電源線を端子台に差し込む



③ 接地端子ねじからD種（第3種）接地工事を行う
電源線のアース線と器具内用アース線をフランジ裏面の接地端子ねじに取り付ける

3 フランジを取り付ける

- 線のかみ込みにご注意ください。感電や漏電の原因となります。
- 袋ナットの締め付けは左右均等に行い、フランジが取付パッキンを押し込むまでしっかり締め付けてください。浸水による火災、感電のおそれがあります。

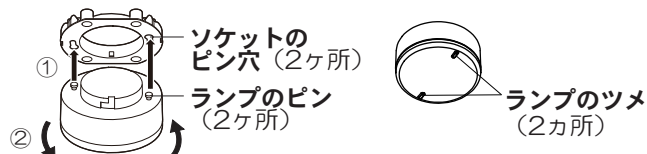


警告

- 袋ナットはしっかり締め付ける
浸水による火災、感電のおそれがあります。

4 ランプを取り付ける

- ① ソケットのピン穴にランプのピンを入れる。
- ② ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回して確実に取り付ける。（回転角度約15°）



5 本体にカバーを取り付ける

カバー取付ねじ（2本）を確実に締め付けてください。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けんに浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ランプは販売店、工事店にご注文ください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものやアルカリ系洗剤でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因になります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- 交換ランプは、取り外したランプの背面表示を確認ください。
- 交換用ランプはパナソニック製ランプを推奨します。同じ種類、ワット数のランプでおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となることがあります。また、保証の対象外となります。

ランプの交換方法

1 カバーを片手で支えながら、カバー取付ねじ（2本）を外して、カバーを取り外す

2 ランプを回転させて取り外す

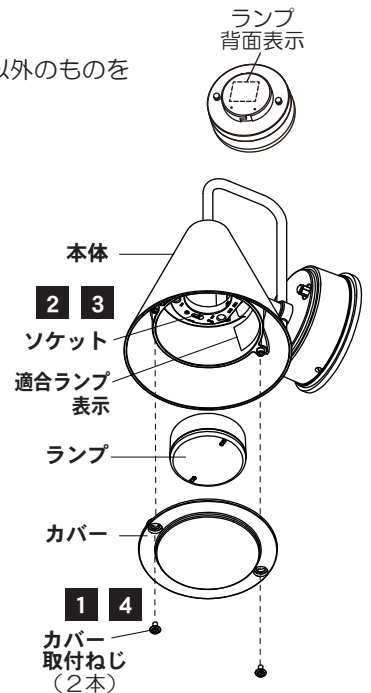
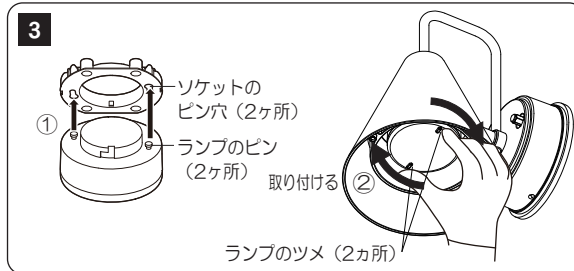
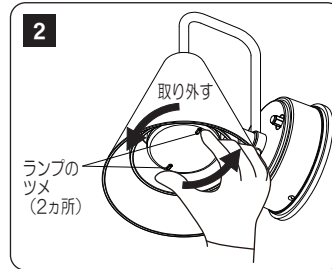
ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回す。（回転角度約15°）

ご注意 ランプを取り外す場合、ランプから手を離さないでください。落下によるケガのおそれがあります。

3 ソケットにランプを取り付ける

- ①ソケットのピン穴にランプのピンを入れる。
- ②ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回して確実に取り付ける。（回転角度約15°）

4 カバー取付ねじ（2本）で本体にカバーを取り付ける



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ランプはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ランプを交換しても点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店にご相談ください。
- ランプの機能に関するお取扱いや仕様は、ランプの取扱説明書をご確認ください。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ（適合ランプ）	口金	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	5.0W	0.09A	LEDフラットランプ LLD2000LCE1	GX53-1	屋外用

- ランプの寿命は、40,000時間です。（照明器具の耐用年限とは異なります。）
- ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間、または全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- ランプ、および器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- ランプの取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。
- ランプの種類はランプの背面表示でご確認ください。器具本体にはランプの種類まで表示されておりません。



●〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
 このような 症状は ありませんか	1.スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1.購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2.プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2.ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3.プラグやコードなどが異常に熱い。							3.カバーなどに変色・変形がある。						
	4.こげくさい臭いがする。							4.塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5.点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5.器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6.コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						

- リサイクル 工具を使用しないで取り外せる部品（カバー、ガラスグローブなど）を分別して各自治体のルールに従って廃棄してください。

取説コード

EXM-189

202503A_1009